

第10回教育委員会定例会会議録

令和7年10月21日（火）

場所：国立市役所 委員会室

出席委員	教 育 長	雨 宮 和 人
	教 育 長 職 務 代 理 者	操 木 豊
	委 員	大 野 孝 儀
	委 員	佐 藤 有 里
出席職員	委 員	篠 原 朋 子
	教 育 部 長	川 島 慶 之
	教 育 総 務 課 長	齋 藤 隼 人
	教 育 施 設 担 当 課 長	小 宮 智 典
	教 育 指 導 支 援 課 長	荒 西 岳 広
	指導担当課長・総合教育センター所長	小 島 章 宏
	生 涯 学 習 課 長	井 田 隆 太
	食育推進・給食ステーション所長	伊 形 研 一 郎
	公 民 館 長	清 水 周
	図 書 館 長	氏 原 恵 美
	指 導 主 事	小 柳 津 章 文
	指 導 主 事	金 井 麻 衣 子

国立市教育委員会

付議案件

令和7年10月21日
第10回教育委員会定例会

区 分	件 名	
	教育長報告	
議案第37号	令和7年度教育費（12月）補正予算案の提出について	
報 告 事 項	1）市教委名義使用について（4件）	
	2）要望書について（1件）	
議案第38号	臨時代理事項の報告及び承認について （教育委員会職員の人事異動について）	当 日 配 布

○【雨宮教育長】 皆さん、こんにちは。まず私から学級閉鎖についてお話をさせていただきます。ここで 1 学級、学級閉鎖ということで、本日から今週ですね、インフルエンザ、風邪症状ということで発生しております。前回もそのような状況があるというお話を差し上げましたけれども、それは単発で終わったところでございますが、今回また発生したということです。都内ではかなり流行しているということでございますので、その推移はちょっと気にしておきたいなと思っています。

また、今週、あさってになりますか、暦で言うと、二十四節気の霜降ということで霜が降りるというような季節になってまいりました。あした、あさってあたりは、予報によると最低気温が 10 度というような予報も出ておりますので、皆さん、ちょっと体調には、毎回こういうお話が多いのですけれども、ご留意を頂けたらいいのかなと思いますので、どうぞよろしくお願いしたいと思います。

それでは、これから令和 7 年第 10 回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の会議録署名委員を操木委員にお願いいたします。よろしいでしょうか。

○【操木委員】 はい。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

では、議事に入ります前に、10 月の人事異動による説明員の交代がございましたので、教育部長から発言を求められておりますので、これを許します。よろしくお願いいたします。

川島教育部長、お願いいたします。

○【川島教育部長】 令和 7 年 10 月 8 日付人事異動に伴う新たな出席説明員をご紹介します。

教育施設担当課長、小宮智典でございます。

○【小宮教育施設担当課長】 小宮です。よろしくお願いいたします。

○【川島教育部長】 それから、私、教育部長、川島慶之でございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。

人事異動に伴う新たな説明員は、以上、紹介のあったとおりでございます。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

それでは、審議に入りますが、本日の審議案件のうち、議案第 38 号「臨時代理事項の報告及び承認について（教育委員会職員の人事異動について）」は、人事案件ですので秘密会といたしますが、その扱いでよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。そのように取り扱わせていただきます。

○議題（１） 教育長報告

○【雨宮教育長】 それでは、審議に入ります。最初に教育長報告を申し上げます。

9 月 22 日、第 9 回定例教育委員会を開催いたしました。

同日になります。デフリンピックの機運醸成事業ということで、高橋基成氏をお招きして、講演会を F S X ホールにて開催いたしました。91 名の方々にご参加を頂いたところでございます。

24 日、F S X ホールにおいて、小学校 6 年生の自由研究発表会を開催いたしました。「すぐーる」で、どうぞ参加してください、というご案内をしたところ、多くの児童が参加してくれて、とてもいい試みだったなと思っています。

同日、社会教育委員の会を開催いたしました。

25 日、学校給食運営審議会を開催いたしました。

27 日、この日、国立市医師会の五十周年記念式典というものが、ホテルエミシア立川で開催され、出席をまいりました。

30 日、市職員の人事異動の発令を行いました。

10 月に入りまして、1 日、校長会を開催いたしました。

2 日、この日から 7 日にかけて、決算特別委員会が開催され、一般会計並びに各特別会計、全て決算は認定されたところでございます。

4 日、「フェンシングを身近に感じよう」ということが F S X アリーナにおいて開催されました。これは、F S X さんと市が共催で行ったということでございます。声かけを児童にもしているということがございまして、大人が 46 名、子どもが 69 名、合計 115 名の方々が参加をしてくださいました。オリンピックのメダリストの方が来てくださったということで、大変いい取組だったのではないかなと思います。

この日から、KUNITACHI ART CENTER ということで、いわゆるアートの取組になりますけれども、市内各所で 19 日にかけて行われたということでございます。

8 日、市職員人事異動発令がございました。先ほど報告があったとおりでございます。

また、この日、東京都市教育長会が自治会館で開催され、参加をまいりました。

9 日と 10 日になります。立川の R I S U R U ホールにおいて、9 日が一中の合唱コンクール、10 日に二中の合唱コンクールが開催されました。両日とも私、参加することができました。特に申し上げるとすれば、二中の合唱コンだったのですけれども、A 組の皆さんが歌を歌うということがありました。その中で、A 組の生徒だけではなくて、教職員、それから有志ですかね、手挙げをしてくれた有志の皆さんが、多分壇上に 40 人ぐらい上ったのかなと思いますけれども、「キセキ」という歌をみんなで歌って、カホンという楽器をたたく生徒もいて、ちょっと涙ぐんでいる先生もいたりして、とてもいい取組を見させていただいたなと、感じたところでございます。

10 日、三館連携スタンプラリーが 11 月 9 日まで行われております。三館は、公民館、図書館、郷土文化館ということでございます。

この日から、就学前の健診に合わせた試食会が開催をされております。今月の 31 日までということになりますが、国立市食育推進・給食ステーションで開催されております。

11 日、四小で運動会が開催されました。途中から雨が降ってきて、ちょっとコンディションがよろしくない状況になってしまったみたいですが、無事開催されたということでございます。

また、同日、三中では道徳授業の地区公開講座が開催されております。これはオリンピックのメダリストの朝原さんという方が来られていて、すごい方をお呼びできたのだなと思ったところでございます。

12 日です。公民館の 70 周年記念講演会ということで、国立出身の山極寿一先生をお招きして、公民館で開催をいたしました。募集定員を大幅に上回った約 180 名の方々にご参加いただいたということを聞いています。

13 日です。くにたちウォーキングが開催され、約 450 名の方が参加しています。私も頑張って 9.4 キロを歩いてまいりました。

14 日です。公民館運営審議会を開催いたしました。

15 日、第五小学校、市教委訪問で訪問いたしました。

16 日、スポーツ推進委員会を開催いたしました。

17日は、国立市役所において、国立市私立幼稚園PTA連合会の話合いに参加をしましてまいりました。

18日です。第二小学校、第七小学校で運動会が開催されたところでございます。

また、同日、市民文化祭の開会式が、くにたち公民館で開催されております。

教育長報告は以上でございます。ご意見、ご感想などございますでしょうか。

大野委員、どうぞお願いいたします。

○【大野委員】 自由研究の発表会を見させていただきました。例年に比べて、日常に根差した研究が多いのかなという気がしました。今まで結構難しくて、学術的要素が強いなと感じていました。今年の発表は非常に身近な問題を取り上げていて、聞いていて私でも分かるなという感じがしました。

あと、次は三館連携のスタンプラリーですか。これは図書館に行ったときに、「ああ、こういうことをやっているんだ」ということに気づきました。郷土文化館ですか、あちらのほうまで行くのも大変なので、例えばほかの市だと、それぞれのところでイベントがあったり、あるいは農作物を売っていたりしています。そうすると、人がまち中を回るということになるので、何かそのようなことに発展していけばいいのかなと思いました。

最後に、運動会、二小を見させていただきました。青空の下、非常にはつらつとやっていて、運動会という行事は、多分100年ぐらい日本でやっているとと思うのですが、毎年毎年児童たちも非常に盛り上がる行事で、何かふと運動会に不思議な力を感じた次第です。

以上です。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。ほかにございますでしょうか。

佐藤委員、お願いいたします。

○【佐藤委員】 五小の学校訪問に行かせていただいて、校長や先生方から校内で研修をよくしていることとお聞きしました。そういったことが、若い先生も安心して授業をしているのかなと感じましたし、それによって、子どもたちも、ほとんどのクラスの子どもたちが授業に対して前向きに安心して取り組んでいるような雰囲気を感じました。

国語の授業で、あるクラスでは、後ろのほうで自分で読みたい本を読んで寝転んでいる児童もいましたが、そういったこともその子にとっては必要な時間で、大人も子どもたちも含めて認めてあげられているところが安心感につながっているのかなと思いました。話しやすいスタイルで、どのクラスも授業を受けているのかなと思いました。協力したり、相談したりすることがしやすくて、そういった形で授業を受けていることで、子どもたちもいろいろな発見をしたり、1人では考えられないことも思いついたりしている様子が見られました。

図工の授業で、自分のお気に入りの葉っぱを写しているクラスがありましたが、本当に一人一人が違う作品になって、それを一生懸命取り組んでいるという様子を見ることができてよかったなと思いました。

私も運動会のほうを見させていただきました。七小では、1年生の50メートル走では焦らずにスタートを一つ一つしている姿も見られて、安心してゴールを迎えている様子だったり、3、4年生の表現では、この時期にそんなに練習も暑くてなかなかできなかったのではないかなと思いますが、保護者の方からとても多くの拍手を頂いて、子どもたちもうれしそうにしていました。

二小の6年生の表現はとても長い時間にわたって踊っていたこともあって、やり切った感がすごく感じられてきました。伸びやかに舞っていて、藍染めの法被を着て、一人一人違う衣装で、子どもも見るほうも満足するような時間を感じさせていただいて、よかったなと思っています。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。

では、篠原委員、お願いいたします。

○【篠原委員】 私は、一中、二中の合唱コンクールを楽しませていただきました。先ほど、二中のA組の演奏のことがありましたけれども、一中のほうはA組の皆さん、恒例かもしれませんが、ハンドベルでステージに立たれて、先生方のご指導も含めて、とてもいい雰囲気です演奏をしてくださっているので、そこもまた感動的でした。

二中のほうも、2年生が確かその直前に学年閉鎖で、当日も皆さんが参加できるかどうか、やきもきされていたような状況だと伺いましたけれども、2年生、本当にとても立派でした。そういうことも何もなくても、すごくすてきな歌声を聞かせてくださいましたし、3年生はやはり貫禄の歌声で、二中全体でも盛り上がって合唱コンクールに取り組んでいる様子が分かって、とてもよい時間を過ごさせていただきました。

それから市教委訪問ですけれども、やはり五小が、本当に校長先生の思いを皆さんがしっかりと受け止めて、先生方、いろいろなスタッフさんも含めて、チーム五小がすごく機能しているなということを感じました。

主体的に学ぶのが、生徒はもちろんのこと、先生方もすごく授業に1つ1つ工夫をされていて、まさに主体的にいろいろな取組をされているなということ、とても頼もしく感じた次第です。

以上です。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。

では、操木委員、お願いいたします。

○【操木委員】 日にち順に4つほど、お願いします。まずは自由研究発表会ですけれども、私、初めて見させていただいたときから、これはせつかくの発表会だから多くの人に見てもらいたい、聞いてもらいたいということを願って、また伝えてきたのですけれども、それがとうとう今年実現しまして、本当にうれしく思いました。来年度はさらに満席になるのではないかと、そんな期待を持って、すばらしい自由研究発表会を見させていただきました。

これは前もお話ししましたが、23区26市5町8村と全都の区市町村でこういうことをやるのですけれども、多分一番充実しているのが国立市の研究発表会ではなかったかなと、そのように思っております。

2点目は、就学前健診試食会ということですが、就学前健診とか、就学前の給食試食会というのは分かるのですけれども、言葉がつながっている意味が私によく分からないので、後ほど、このことについてのご説明と会の様子を教えてくださいたいと思います。よろしくお願いします。

3点目ですが、運動会の話が出ていますが、私は四小の運動会に伺わせていただきました。四小は、前の日にちょっと天気の方が心配で、「すぐー」のほうで「明日の朝6時半に判断して連絡します」ということで、6時半の「すぐー」を私、待っていましたら、「今日はやります」ということで行ってまいりました。

途中で雨が降ってきたり、上がったたり、明るくなったり、暗くなったり、大変な中での運動会だったのですけれども、四小は幸いなことに児童席に全部テントがあるということ。それから、これはさすがだなと思ったのですけれども、校長先生もテントに決して入らず、帽子もかぶらず、自ら雨を自分の体で受けて、そして判断をして継続したということ。それから、副校長先生が演技が終わるごとに、「ぬれた体を拭いてください」「寒くならないように温かくしてください」というアナウンスがあったりとか、種目が変わるときに、大体、次の種目の子どもたちはスタートの位置とか、入場門とかで準備するのですけれど

も、前の演技が終わってから準備をするというような、その場に応じた対応をしていたということがすばらしかったなと思いました。

多分、終わった後に、「いや、なぜやるんだ」とか、もしやめていたら「なぜ、やらないんだ」とか、そういう声が、運動会は本当に校長としてつらいところがあるのですよね。でも、子どもたちは一生懸命やっていたので、よかったかなと思いました。

あと、市教委訪問、五小の訪問についてもお話が出ていましたけれども、校長先生自らが、自分が話すというよりも人の話を聞く、耳を傾けるという、そういうことをおっしゃっていましたけれども、そういった姿勢が先生たちにも伝わっているかな、授業にも生きているかな、そのように感じまして、やはり校長先生自らすばらしい手本を見せてくれているな、なんて思いました。

では、すみませんけれども、1つだけお願いします。

○【雨宮教育長】 それでは、就学前健診の試食会についてということで、伊形食育推進・給食ステーション所長、お願いいたします。

○【伊形食育推進・給食ステーション所長】 こちらの就学前健診試食会ですけれども、ちょっと言葉が足りず、記載方法がわかりづらく申し訳ございません。

就学前の健診日を利用した試食会というのが、わかりやすい言い方かもしれません。ご存じのとおり、就学前の健診を各学校で行っております。本日で言えば、三小が行っております。その際には、就学前なのでお子さんを連れて健診に行かれる方が多いと、有給を取得する方が多いということで、そういったときに、実際、小学校で出す、低学年で出す給食の試食会というものをステーションで行っております。10月は六小、八小からスタートしておりまして、六と八と三が今終わりました。次が、五、七、四、一、二という順番でいきます。

多いとき、例えば今日、三小は多くて、定員 30 のところ、30 で埋まりましたので、今日は中学生に来ていただく職場体験とも重なったのですけれども、就学前のお子さんたちが楽しみながら、本当にわざわざ事務室のところまで来て、「今日はおいしいのありがとう」とか、そういった声かけをしていただくと、やはり栄養士も含めて調理員もモチベーションが上がるなということと、保護者の方からも、小学校に入る前にこういったものを使って、こういったものを食べるのだよとか、牛乳は瓶を使っておりますので、そういったところが事前に分かるということで、かなりよかったというお声を頂いているような状況でございます。

以上です。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。よろしいでしょうか。

○【操木委員】 はい。よく分かりました。ありがとうございます。

○【雨宮教育長】 ちょっと表現は工夫をさせていただきたいと思います。

1点、補足をさせていただければと思います。

四小の運動会の関係なのですけれども、実は、今日、牧野校長から私のところに連絡が入りました。本当に前の日からとても悩んだというのですかね、いろいろ予報のアプリではないですが、予想のサイトがあるのですけれども、4つぐらいあるのを見比べながら、どうしようかと悩んだそうです。当然、その当日、教職員の出勤の関係もあるので、6時半には「すぐる」が配信されているわけなのですが、国立は雨雲がかからないというような情報だったので、やろうという判断をされたということでした。

先ほど報告がございましたように、校長先生は本当にテントの中に入らないで、自ら陣頭指揮を執っていたということだと思うのですけれども、その後、実はアンケートを取ったらしいです、その日にやった

ことに関して、ということですね。それを聞きますと、半分の方は、「よかった」「やってよかった」と評価をしていただいたというようなことだそうです。やったことに関して否定的な回答は2割ぐらいだったそうです。ですから、半数の方がやってよかったとおっしゃっていただけたので、その判断はそれで適切であったのかなという評価をされていました。

私は、すみません、話が長くなってしまうのですが、やらないなと実は思っていたのですよ。翌日の天気がそんなに良くなさそうなので、きっと順延だろうな、なんて思っていたのですが、やるという「すぐーる」が来て、すごいなと思ったのですが、今回、本当に難しい判断だったと思います。天気予報のサイトによっても全部異なっていたみたいなのところもあったみたいですし、当日、実は市長も運動会を見たいということで来ていただいたみたいなののですが、全然雨雲がかかっていないのに降っているよねみたいな、そのような状態だったと思います。暑さであったり、天候不良と、本当にいろいろなイベントが難しい状況になってきているのかなとちょっと感じたところでございます。

もしかしたら、気候変動が影響しているのかな、なんて思ったりもしましたけれども、一応、四小に関してはそのような情報を頂きましたので、補足をさせていただきました。

では、全委員の皆様から頂いたので、次に参ります。



○議題（２） 議案第 37 号 令和 7 年度教育費（12 月）補正予算案の提出について

○【雨宮教育長】 議案第 37 号「令和 7 年度教育費（12 月）補正予算案の提出について」を議題といたします。

齋藤教育総務課長、お願いいたします。

○【齋藤教育総務課長】 それでは、議案第 37 号「令和 7 年度教育費（12 月）補正予算案の提出について」ご説明いたします。

1 枚おめくりください。今回提出する補正予算案は、債務負担行為の変更に係るものとなります。

小学校校舎非構造部材耐震化対策等工事についてですが、こちらは先月の定例会の各課事業の進捗でも触れさせていただいたのですが、国立第一小学校の工事につきまして、令和 8 年度までを期間とし、令和 8 年度支払い限度額 2 億 8,554 万 6,000 円とする債務負担行為をもともと設定しておりましたが、令和 7 年度中に 2 度の入札不調となっている状況です。

このことを受けて、受注者を確保するため、令和 7 年度から 9 年度にかけて工事を行うこととし、併せて、資材や人件費の高騰への対応も図るため、債務負担行為の期間を令和 8 年度から令和 9 年度までに変更するとともに、2 か年の支払い限度額を 1 億 3,367 万円増額し、4 億 1,921 万 6,000 円とするものです。

説明は以上となります。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。説明が終わりました。ご質問、ご意見などございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、採決に入ります。皆様、ご異議がないようですので、可決でよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。議案第 37 号「令和 7 年度教育費（12 月）補正予算案の提出について」は可決といたします。



○議題（３） 報告事項 1） 市教委名義使用について（４件）

○【雨宮教育長】 次に、報告事項 1「市教委名義使用について」に移ります。

井田生涯学習課長、お願いいたします。

○【井田生涯学習課長】 それでは、令和7年度9月分の教育委員会後援等名義使用について、報告いたします。お手元の資料のとおり、後援名義の承認4件でございます。

1件目は、中央大学主催の「2025年度中央大学杯スポーツ大会」でございます。スポーツを通じて多摩地域の方々との交流を深め、小・中学生の健全な育成に寄与することを目的に、球技4種目のスポーツ大会を行うもので、参加費は無料となっております。

2件目は、わくわくこどもフェスタ実行委員会主催の「第13回わくわくこどもフェスタ」でございます。子どもを対象に文化・芸術の体験の場づくりと参加団体間の交流・関係づくりを目的に、演奏会や工作などのワークショップを行うもので、参加費は無料となっております。

3件目は、中央大学・中央大学学生会国立支部主催の「中央大学学術講演会」でございます。研究成果を地域社会に還元し、住民参加や学術理解を図るために講演を行うもので、参加費は無料となっております。

4件目は、公益財団法人くにたち文化・スポーツ振興財団主催の「島田隼ピアノリサイタル」でございます。国上市又は近隣の市民に質の高い芸術鑑賞の場を提供することを目的にコンサートを行うもので、参加費は3,500円となっております。

以上、4件につきまして、事務局で審議をし、妥当と判断し、名義の使用を承認いたしましたので、報告いたします。以上でございます。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。報告が終わりました。ご質問、ご意見などございますでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは、次に参りたいと思います。



○議題（4） 報告事項2） 要望書について（1件）

○【雨宮教育長】 報告事項2「要望書について」に移ります。

齋藤教育総務課長、お願いいたします。

○【齋藤教育総務課長】 頂いている要望は1件です。

子どもたちが主権者の社会科教育を求める会より、「広島市と同市教委が授業時間帯の炎天下、“天皇奉迎”のために小6児童を動員したり、改憲政治団体“日本会議広島”と所在地等が同じ“奉迎“ビラを教室で配らせたり等の偏向事案を、本市では絶対にやらないよう求める要望書」を頂いております。

説明は以上となります。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。報告が終わりました。事務局より補足説明はございますか。

荒西教育指導支援課長、お願いいたします。

○【荒西教育指導支援課長】 それでは、要望書の趣旨を説明させていただきます。

以下の要望事項を本市全教職員に周知してほしい、また、以下の要望事項に沿った意見書を文部科学省及び都教委に出してほしいというものです。

第1、起立し、特定の人物を出迎える政治活動に児童を動員する行為のような、都教委等からの指示・要請があった際は、拒否すべきである。

第2、学習指導要領の偏向部分の記述を利用して、児童を天皇奉迎に動員することはやめてほしい。

第3、学習指導要領における「天皇についての理解と敬愛の念を深めるようにすること」の記述は、次期学習指導要領では削除し、「主権在民・法の下での平等が大前提の憲法における天皇について、理解するようにする」という表現に変更するよう、文科省に強く要請してほしい。

第4、相手が公的機関と称するものであるか否かにかかわらず、児童の個人情報を流出させないでほしい。

第5、帰りの会などで、国家主義色の濃い政治ビラを児童・生徒に配付しないほしい。

第6、児童・生徒に、裕仁天皇が「広島に原爆が投下されたことは、やむを得ないことと思う」などと言った事実と不適切さを教えるべきではないか。

事務局の見解です。本市において、学校教育の政治的中立性が脅かされるようなことを求められた場合は、どのような対応が適切か慎重に判断してまいります。個人情報については、個人情報保護条例に基づいて適切に対応してまいります。本要望書の内容を全教職員に周知することはいたしません、ご意見は市教委事務局のほうで承り、今後の取組の参考とさせていただきます。

以上です。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。説明が終わりました。ご質問、ご意見などございますでしょうか。ございませんか。よろしいですか。

では、以上で、秘密会以外の審議案件は全て終了いたしました。

ここで次回の教育委員会の日程を決めておきたいと思います。どのようになりますでしょうか。

川島教育部長、お願いいたします。

○【川島教育部長】 次回の教育委員会は、11月25日火曜日、午後2時より、会場は市役所3階、第2会議室となります。よろしくお願いいたします。

○【雨宮教育長】 ありがとうございます。では、これで終了したいと思います。

傍聴の皆様、お疲れさまでございました。

午後3時34分閉会